



珠海に出張した。

今回選んだのはバンコクから空路でマカオへ、そして徒歩で国境のイミグレを通過し珠海に入るという最短・最速コースである。

途中マカオ市内で寄り道し、セナ広場の界隈を散策してみた。

セナ広場は古きマカオの中心、そこから広がる道は、どこに向かっても、ポルトガル植民地時代の雰囲気漂わす。

その中の一つを歩きながら、見つけたのがこの風景である。

時のうつろいを静かに刻む平日の昼下がりであった。